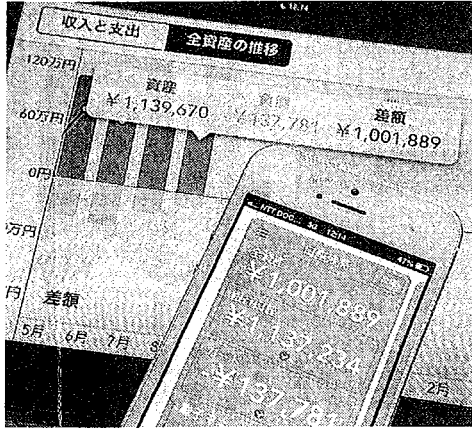


お金、スマホで賢く管理

レシート読み取り／自動で支出分類



銀行の口座残高やカードの引き落とし金額を一括管理できるアプリケーション「マネーツリー」

スマートフォン(スマホ)を使って手軽にお金の管理をする人が増えている。銀行やクレジットカード会社の口座を一括して確認できたり、レシートをスマホで読み取り管理したりと、関連サービスが充実してきたためだ。インターネット通販の普及などでクレジットカード決済も増えており、手間をかけずに自分の資産が一望できる点が支持されている。

「使いすぎ」すぐ確認

「クレジットカードの家計管理の無料アプリ」引き落とし日に、すぐに「マネーツリー」だ。口座を確認できるので助かる。東京・世田谷の自営業、浅田花梨さん(35)が使っているのは「マネーツリー」だ。同アプリは複数の銀行口座やカードの取引履歴などの情報を自動的に取得して閲覧できるのが特

徴だ。自分が使うすべての金融機関を登録すれば、残高の合計やカードの利用額も一目でわかる。支出項目なども自動的に分類して集計する。浅田さんは普段の買い物でもカードを使う頻度が高い。従来は複数のカード会社のサイトにそれぞれログインして確認していた。マネーツリーでは引き落とし日も通知されるため、空き時間に確認するという。

ネット会社の社長を務める金海寛さん(24)は週1回程度このアプリを立ち上げる。買い物でも



カードを多く使うため、入出金のほとんどはアプリで把握できる。「今週は使いすぎたかなと思っただけにすぐ確認する」。資産と出費の推移もグラフで見られるため節約にも役立つという。

マネーツリーが対応する金融機関はメガバンクや地方銀行など約40行で、カード会社も大手はほぼ使える。4カ月の累計のダウンロード数は13万件を突破。現在は「iPhone(アイフォーン)向けだが、来年にも米グーグルの基本ソフト(OS)「アンドロイド」向けにも提供する。マネーツリー社(東京・渋谷)のポール・チャップマン社長は「資産管理をしようとしても手入力が面倒で続かない人も多い。手間をかけずに資産を把握できるようにした」と話す。

7月からは個人の預貯金など資産額の見直しをシミュレーションできる、月額525円の有料サービスも開始。「住宅購入」など人生のプランを入力すれば、将来の資産や負債をグラフなどで

示すことができる。データ分析会社のブレインパッドが開発した「レシレコ」はスマホでレシートを撮影すると買った品や金額を自動で読み込んで分類する。マネーツリーなどにも登録すれば、手間を省く日々の支出と全体の資産を管理できるという。

家計管理に役立つアプリが増えている

Money tree (マネーツリー)	銀行やクレジットカード、電子マネーなどの残高などを管理。資産と負債をグラフで表示
Money Forward (マネーフォワード)	銀行やクレジットカード、携帯電話などの入出金を一括管理
Money Look (マネールック)	銀行や通販サイトなどから自動で取引記録を収集。証券口座なども管理でき資産運用にも便利
ReceReco(レシレコ)	スマホでレシートを撮影すると、日時や品目、価格などを自動で読み込む
レシレコ!	スマホでレシートを撮影して支出を記録。レシートの食材で作れるレシレコも自動で提案

カードの利用が増えるとお金の出入りの把握は難しくなる。ついつい使いすぎてしまうのを防止する「処方箋」として、スマホアプリが重宝されている面がある。

ピンクの決済方法は12年でカードの支払いが6割にのぼり5年前の4割強から上昇した。